

組合共同 事業の紹介

[共同販売] ～金山町の農産物を 消費者の皆様へ～



組合名	かねやま旬菜倶楽部企業組合
住所	〒999-5402 最上郡金山町大字金山1546番地
電話番号	0233-52-2408
FAX番号	0233-52-2408
設立	平成25年6月
出資金	100万円
組合員	26名
主な業種	組合員が生産する農産物等の 受託販売



山形市内生協の販売コーナー「旬菜いちば」

背景と目的

金山町の農業者などを中心に任意団体として3年ほど活動していたが、県の補助事業を受けた際の指導もあって法人化を決意。設立費用を抑えられることや、働く場の創造・経営の合理化という制度の趣旨が合致したことから企業組合を設立した。地産地消、自然環境に配慮した地域の特色を活かした農産物の販路拡大を目指す個人及び法人計26名が集まり、農産物の共同販売事業等を通じて組合員の農業生産基盤を確立するとともに農業を通して社会貢献することを目的としている。

事業・活動の内容

組合員が生産する生鮮野菜等の農産物や農産加工品を、企業組合を通じて共同で出荷し、山形市内の生活協同組合（生協）等で販売している。今後は庄内地方の生協店舗内での販売展開やトレーサビリティ、加工品の衛生管理の強化、安心・安全への取り組みを積極的に行っていく予定である。

東日本大震災に伴う放射能汚染や食材偽装の問題が「食」の安全安心を脅かし消費者の商品に対する監視の目が、これまで以上に厳しくなっている中で、顔の見える形で生産者が直接、消費者へ農産物を提供する意義は大きい。

効果

組織力を強化したことで品質の確保や出荷量の安定化、加工品も含めた品揃えの豊富さなどが高く評価されて販売額が順調に推移しており、さらなる事業発展につながるものと期待されている。

また、最上地域の特色ある食材を提供するモデル組織として、中山間地域の比較的小規模な産直組織が効率的な集荷配送を整備し都市部でインショップ（スーパーなどの大型店の売場に、比較的小規模の独立した店舗形態の売場を設置すること）を展開する優良事例になると行政も注目している。